

八尾子ども計画素案に関する委員の意見について

No.	該当ページ	該当ページ (資料1-1)	委員からの意見	意見に対する市の考え方
計画素案 文言等の修正・追記について				
1	P 4	P 4	『「～未来が広がる八尾」を実現するために』では、「ために」が重複することから、『「～未来が広がる八尾」を実現するための』に修正したほうがよい。	『「～未来が広がる八尾」を実現するために』を『「～未来が広がる八尾」の実現に向けて』に修正します。
2	P 5	P 5	(2)子育て支援に関するワークショップの実施 ワークショップで出された課題意識などの報告の概要は掲載されないのか。大きな現状と課題と「できる事」で出された意見のまとめが必要ではないか。 続く(3)中・高校生の～についても、WSで出た意見を掲載して下さい。 (現状の項目を足して、ワークショップでの意見を掲載するのも良いかと思う。)	計画期間における基本理念と基本方向、施策の展開を重視した計画書の構成とします。そのため、第2章については、次世代育成支援行動計画(後期計画)のもとでの取り組み状況を記載することとし、後期計画で資料編や参考資料としてバラバラに記載されていた、八尾市の現状に関するデータやワークショップの内容については、別途資料編に一括して掲載します。 また、掲載項目については、八尾市の子ども等をめぐる現状がより明らかになるよう設定します。
3	P 20	-	<小中学生の状況> 児童数と放課後の過ごし方について触れているが、不登校・いじめについての現状がわからない。しっかり伝えてください。 また、八尾市の子どもをとりまく現状として、課題意識をもって新しい計画を作るという事が伝わりません。少なくとも、一人親家庭の状況・貧困に関する現状・児童虐待の状況・障がいのある子どもへの支援の状況・外国にルーツを持つ子どもたちへの支援について・ワークライフバランスに関わる現状は、掲載して下さい。	
4	P 27	P14	重点課題1「基本方向の考え方」の4行目のあとに追加以下の表現を追加してはどうか。 「そのためには、具体的な子どもの参画・意見表明を保障できるしくみをつくる必要があります。」	「意識の醸成を行うとともに、子どもが自分の意見を発言したり、参画する機会づくりに取り組みます。」に変更します。
5	P 32	P17	「保育所」「保育所(園)」など複数の表現がされているため、表現を統一することが望ましいと考えます。	表現を「保育所」に統一します。
6	P 35	P20	「人間愛をもって」について、直前に「あたたかい心で」という表記があるため削除してはどうか。	「八尾市人権尊重の社会づくり条例」より引用しているため、そのままの表現とします。
7	P 35	P20	「相手の大切さを認める態度や行動」について、「相手の大切さを認めるふるまいや行動」に修正したほうがよい。	「態度」とは、感じたり考えたことが言葉、表情、動作に現れるものであり、「ふるまい」とは挙動、動作という意味と捉えており、ここでは動作以外のことも含めて表現したいため、当初の表現のとおりとします。
8	P 37	P22	「いじめが行われなくなるよう」について、「いじめが起こらなくなるよう」に修正したほうがよい。	いじめ防止対策推進法を参考に記載しています。
9	P 37	P22	<いじめ・不登校> いじめ0を目指すのは反対です。いじめはなくなるから değildir。いじめが発生しそうなとき、発生したとき、またこれは「いじめ」なんだ、だめなんだ！という意識の醸成が、いじめを減らすことにつながります。いじめ0をめざすのは危険です。いじめが隠蔽されるからです。 あと、ITの普及により、ネット上のいじめの問題が深刻な事、メディアリテラシー教育の推進についても触れられたらいいと思います。	新たな計画では、具体的施策のひとつとして、いじめ・不登校や引きこもり等への対応を掲げ、いじめによって辛い思いをすることがないように、あらゆる関係者の連携のもと、社会全体でいじめの問題を克服することをめざします。
10	P 39	P24	<2-1> の 8行目のあとに追加。 そのためには、(子ども支援の専門性の高いNPOなどとの連携により、)子ども参画のモデルを作る取り組みの検討が必要です。	「地域における多彩な体験活動の活性化や参加機会の拡大をめざして、」には、NPOなどの取り組みも含んでいます。ご意見のような取り組みは、やおっ子元気・やる気アップ提案事業の活用などにより、モデル的な取り組みを進めることができると考えています。
11	P 40	P25	資源という言葉が唐突な印象を受けるため、「～地域の様々な資源を」を「こうした地域の様々な資源を」に修正してほうがよいのではないかと。 「ノウハウや手法」という表現は具体的なイメージがわからないため、削除してもよいのではないかと。	具体的施策を「子どもの居場所づくりの支援」に修正しましたので、内容についても修正しています。

No.	該当ページ	該当ページ (資料1-1)	委員からの意見	意見に対する市の考え方
12	P 40	P25	<p><2-2> 7行目のあとに あわせて、すべての子どもたちが安心してできるように、多様な居場所が必要とされています。どのような居場所が求められているのか、継続的に子どもの声を聴く場所や支援者を育てていきます。(居場所については、いろいろ議論があったとおもいますが、多様な居場所を想像できる書き方にしていただき、これから検討を進めていただきたいと思います。宜しくお願いします。)</p>	<p>6行目「居場所の提供」には、多様なニーズに応じた居場所づくりの検討についても含まれます。 また、「主体的に交流し活動できるよう、利用者のニーズに応じた安全で安心な居場所の提供を行います。」に修正します。</p>
13	P 41	P26	<p><2-3 子育て支援のネットワークづくり> (ここで、現状として知っておいていただきたいのですが、八尾市の子育てサークルネットワークは、いまひとつ機能していません。登録している一つ一つのサークルがつながっていないのです。つどいの広場ができてからは、親の自主的な活動が育ちにくくなっていきます。なので、広場を拠点としつつ、親自身が主体的に運営できる支援や学習が必要と思います。)</p> <p>7行目「さらに強化」を「活かしつつ、新しい主体的な活動が生まれるような支援を行い、」に修正してはどうか。</p>	<p>ご意見のとおり修正します。</p>
14	P 46	P30	<p>ワーク・ライフ・バランス(多様な働き方)とあるが、()が付いてない表現もあるが、統一しなくてもよいのか。</p>	<p>最初に「ワーク・ライフ・バランス」の文言を使用している計画策定の背景(p2)については「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」とし、以降、()の注釈は記載しないこととしました。</p>
15	P 47	P31	<p>【めざす姿】 「次代の親としての自覚を持って」を「次代の親としての意識を持って」に修正したほうがよいのではないのか。</p> <p>「～居場所が確保されています」を「子どもたちがそれぞれ放課後の居場所を見つけています」に修正したほうがよいのではないのか。</p>	<p>認識するだけでなく自ら気付いてほしいとの思いから、「自覚」という表現を使用しています。</p> <p>子どもが居場所を見つけられるよう、まずは、居場所を確保することをめざしたいと考えているため、当初の表現のとおりとさせていただきます。</p>
16	P 48	P32	<p>「生活しなければならぬことを考えることが重要です」を「生活していくことを考えていく必要があります」に修正したほうがよいのではないのか。</p> <p>「系統的に」の意味が分からない。</p>	<p>次代の親を育む視点により、責任感を持った親となってほしいとの思いから、当初の表現とします。</p> <p>順序立てた内容にて、学習を進めていることから、「系統的に」との表現をしています。</p>
17	P 49	P33	<p>「妊娠期の過ごし」の意味が分からない。</p>	<p>「妊娠期の過ごし」を「妊娠期の過ごし方」に修正します。</p>
18	P 49	P33	<p><3-2 子どもと母親の～> 14行目 (思春期に置ける課題をもう少し具体的に盛り込めないでしょうか？ 八尾市DV防止計画では、小学校高学年からのデートDV防止教育が必要だと書かれています。将来的にはレイプ支援センターのようなもので、(特に)女性の性が暴力にさらされる事のないように八尾市として取り組んでいただきたいと思います。)</p> <p>特に思春期には、すべての子どもたちが心と体を守られ、自分らしく自己表現できるよう支援が必要です。食育・喫煙・飲酒・薬物乱用防止・性の自己決定や性暴力防止の啓発などに関する取り組みを進めます。</p> <p>との記述を載せることができないか。</p>	<p>ご意見いただいた点については、3-1 次代の親の育成 12行目「思春期の子どもの身体的・心理的状況の理解と行動の受け止めができるよう、学童期・思春期から成人期に向けた取り組みについて検討を行います。」のなかで、引き続き検討していきます。</p>
19	P 51	P35	<p>『人格形成の基礎を培う幼児期』を『人格形成の基礎を培う乳幼児期』と記載してはどうか。保育について触れる場合、また、人格形成の基礎を培うという視点からいくと乳幼児期も視野に入ると考えます。</p>	<p>ご意見のとおり修正します。</p>
20	P 52	P36	<p>『幼稚園、保育所等の・・・』は『保育所(園)、幼稚園等の・・・』となる方が子どもの成長過程に近い施設順の並びとして、自然と考えます。</p>	<p>計画書全体の書きぶりから「幼稚園、保育所等」とします。</p>
21	-	P38	<p>虐待防止・いじめ防止・人権教育に関して、CAP事業が行われています。 子ども自身をエンパワメントするという直接的なアプローチをしている事業なので、それとわかるものを挿入して欲しいです。</p>	<p>「3-5 子どもの生きる力を育てる学校の教育環境等の整備」に、具体的施策を実現するための取り組みにCAP事業を行う取り組みを追加しました。</p>

No.	該当ページ	該当ページ (資料1-1)	委員からの意見	意見に対する市の考え方
22	P 56	P40	ホームページのURLなども記載してはどうか。	計画書の資料として用語集をつける予定のため、その中で、みらいねっこの説明とあわせて、URLを記載します。
23	P 57	P41	「悩みは大小多種多様であり」の「大小」は削除してもよいのではないか。 「さらに、～」の一文が分かりづらい。	ご意見のとおり修正します。 「さらに、子育て家庭のニーズを把握して、適切な教育・保育施設や地域子育て支援等を円滑に利用できるよう相談・助言等を行います。」に修正いたします。
24	P 59	P43	「多様化する中で、に対する」とあるが、文章の意味が分からない。	「障がいに対する捉え方が多様化する中で、に対する～」を「障がいに対する捉え方が多様化する中で、相談への～」に修正します。
25	P 60	P44	「学校園」の文言が何を指しているのか、分かりづらい印象を受けます。	「学校園」は、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校などを指します。
26	P 63	P49	認定区分について、見出しは『1号子ども・2号子ども・3号子ども』と表記しているが『1号子ども』の【対象】において、『2号認定子ども』という表現が分かりにくいです。見出しを『1号認定・2号認定・3号認定』にするか『2号認定子ども』を『2号子ども』にするか、統一したほうがよい。	「1号子ども」の表現を「1号認定」に修正します。 ※2号・3号についても同様
27	P 87	-	子どもたちの成長する姿を見通しながらではイメージがつかみにくいため、「成長する姿を念頭に置きつつ」や「成長する過程に沿って」に修正したほうがよいのではないか。	項目全体の内容を見直しました。
28		全体	<ul style="list-style-type: none"> ●P3(下から3行目)、P28(下から2～3行目)、P30(下から2行目)、P39(下から7行目)、P57(3行目)の文章表現について ●全体に係る「こども」の漢字表記について ●全体に係る年度表記について 	<ul style="list-style-type: none"> ●ご意見いただいた各ページの文章表現については、計画書全体の書きぶりや前後のつながりを踏まえ、必要があれば修正します。 ●全体に係る「こども」の漢字表記については、素案送付後の文章修正作業にて対応済みとなります ●全体に係る年度表記については、素案作成時にお示したとおり、統一させていただきました。
29	-	-	「八尾こども計画」の名称について。こども計画 と聞いて違和感を感じます。人権を考える立場からは、到底賛同しにくいタイトルです。せめて「の ための」をつけていただけないでしょうか。	会議にて委員のみなさまからご意見をいただきます。
計画素案 その他				
30	P 19	-	図表19の中で、4歳の在宅が6.6%、5歳の在宅が2.9%となっている対象者に対して、行政として把握し、フォローしていく必要がある。	
31	-	-	八尾市には養護施設がないために、意識がとても低いのですが、養護施設に暮らす子どもたちの課題もあります。八尾で暮らしていたけれど、市外の施設に行っているだけで、また帰って来たり、おとなになって、八尾で暮らす事もあります。里親の啓発なども含めて、今後、重点的に取り組んでもらいたい課題の一つです。	